



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月4日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社フジミインコーポレーテッド

コード番号 5384 URL <https://www.fujimiinc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関 敬史

問合せ先責任者 (役職名) 財務本部長 (氏名) 川島 敏裕 TEL 052-503-8181

四半期報告書提出予定日 2023年8月8日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	13,225	△12.6	2,351	△43.4	2,605	△40.9	1,825	△41.6
2023年3月期第1四半期	15,136	22.2	4,152	38.4	4,408	40.7	3,123	35.8

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 3,299百万円 (△27.9%) 2023年3月期第1四半期 4,573百万円 (91.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	24.61	—
2023年3月期第1四半期	42.12	—

(注) 当社は、2023年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を行っており、1株当たり四半期純利益は当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	80,512	69,542	86.4	937.44
2023年3月期	80,101	69,011	86.2	930.27

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 69,542百万円 2023年3月期 69,011百万円

(注) 当社は、2023年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を行っており、1株当たり純資産は当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	110.00	—	110.00	220.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	36.67	—	36.67	73.34

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2. 当社は、2023年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を行っております。そのため、2024年3月期（予想）の配当金については、株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の2024年3月期（予想）の配当金は、第2四半期末配当金が110円01銭、期末配当金が110円01銭、合計220円02銭となります。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	27,500	△11.6	5,400	△30.9	5,500	△33.7	4,100	△33.4	55.22
通期	58,500	0.2	12,500	△5.6	12,700	△6.6	9,600	△9.4	129.29

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

2. 当社は、2023年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を行っております。そのため、2024年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割を考慮した額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は、第2四半期（累計）で165円66銭、通期で387円87銭となります。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	80,098,500株	2023年3月期	80,098,500株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	5,915,061株	2023年3月期	5,914,392株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	74,183,694株	2023年3月期1Q	74,166,576株

（注）1. 2023年7月1日付で、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数（自己株式数）、期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）を算定しております。

2. 当社は、業績連動型株式報酬制度 株式給付信託（BBT）及び株式給付信託（J-E-S-O-P）を導入しており、当該信託に残存する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く環境は、世界的な景気後退懸念が一層高まり、世界経済の不透明感は一段と強まりました。資源・エネルギー価格は国際情勢の悪化を背景に高水準で推移し、インフレは鈍化の兆しを見せながらも依然高い水準にあり、また、欧米では追加的に利上げが実施されました。

世界半導体市場は、PC、スマートフォン及びサーバー市場の低迷に伴い、昨年秋以降の半導体デバイスの生産及び在庫の調整が想定以上に長引いております。そのため、シリコンウェハーにおいても前年下期から調整が始まっていた小口径に加え、大口径も生産及び在庫の調整が始まりました。

こうした状況下、半導体向け製品の販売が減少したことに加え製品構成の変化や原材料価格等の上昇の影響を受け、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高13,225百万円（前年同期比12.6%減）、営業利益2,351百万円（前年同期比43.4%減）、経常利益2,605百万円（前年同期比40.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,825百万円（前年同期比41.6%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

日本につきましては、主に最先端メモリデバイス向けCMP製品及びシリコンウェハー向け製品の販売が減少したことにより、売上高は8,155百万円（前年同期比11.0%減）、セグメント利益（営業利益）は売上減少に加え製品構成の変化や原材料価格等の上昇の影響を受け、2,311百万円（前年同期比38.9%減）となりました。

北米につきましては、CMP製品及びシリコンウェハー向け製品の販売が減少したことにより、売上高は1,684百万円（前年同期比15.5%減）、セグメント利益（営業利益）は売上減少に加え製品構成の変化や原材料価格等の上昇の影響を受け、56百万円（前年同期比84.7%減）となりました。

アジアにつきましては、主にマチュアノード向けロジックデバイス用CMP製品及びHDD（ハードディスクドライブ）向け製品の販売が減少したことにより、売上高は2,979百万円（前年同期比14.1%減）、セグメント利益（営業利益）は724百万円（前年同期比20.9%減）となりました。

欧州につきましては、CMP製品及びシリコンウェハー向け製品の販売が減少したことにより、売上高は405百万円（前年同期比20.2%減）、セグメント利益（営業利益）は20百万円（前年同期比64.4%減）となりました。

主な用途別売上の実績は、次のとおりであります。

シリコンウェハー向け製品につきましては、シリコンウェハーの生産及び在庫の調整を受け、ポリシング材の売上高は3,089百万円（前年同期比11.8%減）となり、一方、ラッピング材の売上高は前年同期において出荷調整を行ったことから、1,648百万円（前年同期比7.1%増）となりましたが、前第4四半期比では減少しました。

CMP向け製品につきましては、半導体市場の調整を受け、売上高は6,376百万円（前年同期比16.6%減）となりましたが、前第4四半期比では増加しました。

ハードディスク向け製品につきましては、HDD（ハードディスクドライブ）市場の生産及び在庫の調整を受け、売上高は256百万円（前年同期比50.9%減）となりました。

一般工業用研磨材につきましては、売上高は1,144百万円（前年同期比1.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産総額は、前連結会計年度末に比べ、411百万円増加し、80,512百万円となりました。これは、現金及び預金が2,339百万円減少したものの、有形固定資産のその他が1,870百万円、原材料及び貯蔵品が447百万円、投資有価証券が343百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

負債総額は、前連結会計年度末に比べ、119百万円減少し、10,969百万円となりました。これは、流動負債のその他が836百万円増加したものの、賞与引当金が756百万円、買掛金が291百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ、531百万円増加し、69,542百万円となりました。これは、利益剰余金が941百万円減少したものの、為替換算調整勘定が1,228百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月10日に公表した予想値に変更はありません。今後、業績予想値の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,538	31,199
受取手形及び売掛金	11,246	11,302
有価証券	2,700	2,700
商品及び製品	5,820	5,802
仕掛品	1,451	1,585
原材料及び貯蔵品	6,329	6,776
その他	552	720
貸倒引当金	△16	△16
流動資産合計	61,623	60,070
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,661	6,888
その他(純額)	8,165	10,036
有形固定資産合計	14,827	16,925
無形固定資産		
	241	219
投資その他の資産		
投資有価証券	2,282	2,625
繰延税金資産	987	542
その他	149	139
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	3,409	3,297
固定資産合計	18,478	20,442
資産合計	80,101	80,512

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,247	3,956
未払法人税等	891	910
賞与引当金	1,354	597
役員賞与引当金	—	19
その他	3,154	3,991
流動負債合計	9,648	9,474
固定負債		
繰延税金負債	3	12
退職給付に係る負債	925	927
株式給付引当金	191	188
その他	321	366
固定負債合計	1,441	1,495
負債合計	11,089	10,969
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,753	4,753
資本剰余金	5,038	5,038
利益剰余金	60,310	59,369
自己株式	△4,414	△4,415
株主資本合計	65,688	64,745
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	410	649
為替換算調整勘定	2,998	4,226
退職給付に係る調整累計額	△85	△78
その他の包括利益累計額合計	3,323	4,797
純資産合計	69,011	69,542
負債純資産合計	80,101	80,512

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	15,136	13,225
売上原価	7,713	7,580
売上総利益	7,423	5,644
販売費及び一般管理費	3,271	3,293
営業利益	4,152	2,351
営業外収益		
受取利息	15	47
受取配当金	22	43
為替差益	246	151
その他	16	19
営業外収益合計	300	262
営業外費用		
支払利息	1	1
固定資産除売却損	0	4
その他	41	1
営業外費用合計	44	8
経常利益	4,408	2,605
特別損失		
システム障害対応費用	28	—
特別損失合計	28	—
税金等調整前四半期純利益	4,380	2,605
法人税、住民税及び事業税	984	416
法人税等調整額	271	363
法人税等合計	1,256	779
四半期純利益	3,123	1,825
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,123	1,825

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	3,123	1,825
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△47	239
為替換算調整勘定	1,491	1,228
退職給付に係る調整額	5	6
その他の包括利益合計	1,449	1,474
四半期包括利益	4,573	3,299
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,573	3,299

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	日本	北米	アジア	欧州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	9,164	1,993	3,470	508	15,136	—	15,136
外部顧客への売上高	9,164	1,993	3,470	508	15,136	—	15,136
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,644	589	40	—	3,273	△3,273	—
計	11,808	2,582	3,510	508	18,410	△3,273	15,136
セグメント利益	3,785	372	916	56	5,130	△978	4,152

(注) 1. セグメント利益の調整額△978百万円は、セグメント間取引消去2百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△591百万円及び棚卸資産の調整額△389百万円であります。全社費用の主なものは、当社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他の源泉から生じる収益の額に重要性がないことから、顧客との契約から生じる収益と区分して表示しておりません。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	日本	北米	アジア	欧州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	8,155	1,684	2,979	405	13,225	—	13,225
外部顧客への売上高	8,155	1,684	2,979	405	13,225	—	13,225
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,043	345	57	—	2,446	△2,446	—
計	10,198	2,029	3,037	405	15,671	△2,446	13,225
セグメント利益	2,311	56	724	20	3,112	△761	2,351

(注) 1. セグメント利益の調整額△761百万円は、セグメント間取引消去2百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△642百万円及び棚卸資産の調整額△120百万円であります。全社費用の主なものは、当社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他の源泉から生じる収益の額に重要性がないことから、顧客との契約から生じる収益と区分して表示しておりません。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。